

住みよさ実感

瀬戸内交流文化都市 たけはら

準備ではいろいろな壁にぶつかり、焦ったりして、本当に大変でした。でも多くの人の協力で成功でき、自分に自信も持てました。

成戸 千紗さん (中央)

実行委員の仕事はやりがいがあり、やり終えた時には達成感がありました。印象に残る成人式にできて嬉しく思います。

塚原 美緒さん
(左から2番目)

たくさんの人に「良かったよ。ありがとう。」と言ってもらえて凄く嬉しかった。そう思ってもらえる成人式を目標に頑張りました。

藤井 悠斗さん (左端)



一生に一度の成人式。嬉しさと達成感でいっぱいです。

式が終わってから友達が「良かったわ。お疲れ様。」って言うてくれて、嬉しさと達成感がありました。

吉田 健一さん (右端)

ハプニングもありましたが、充実感でいっぱいです！一生に一度の成人式が良い思い出になりました。

西山 友紀さん
(右から2番目)



学校が終わった後、竹原に集まってみんなで話し合いました。

5人は夏から集まって、成人式に向けて様々な準備をしてきました。スケジュールや進行の打ち合わせ、パンフレットのづくり、アトラクションの企画、そして恩師からのビデオレターの作成。レポートや試験などで忙しい中、なんとか時間をつくって、どうやれば新成人にとって良い成人式になるか話し合い、少しずつ形にしていきました。

当日は、「緊張する～」と言いつつ、堂々とした進行を見せられた5人。会場

1月9日、市民館で成人式が開催されました。ボランティアで成人式を企画・実施したのは、新成人5人。

「ホームページを見て楽しそうだったから、友達を誘いました。」と話したのは、西山友紀さん。同じ地元の友達を誘って実行委員に応募したそうです。

新成人が中心となって作り上げた今年の成人式。自分達の手でやり遂げたことが、大人になった一つの証なのかもしれないですね。

アトラクションの後は、中学校の恩師からのビデオレター。中心になってビデオレターを作成した藤井悠斗さんは、「みんなが感動できる思いのこもったものにした。」と話していました。その言葉通り、会場の新成人は、懐かしさを感じながら、心温まるメッセージを真剣に受け止めていました。



新成人が全員参加したアトラクション。盛り上がりました！

●市政発展のためのご意見などをお寄せください



郵便 〒725-8666 (住所不要) 竹原市企画政策課「市長への私の提案」係

FAX 22-0998

※電子メールでも受け付けています。市ホームページ「市長の部屋」から送信できます。いただいたご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただきます。

ティータイム



昨年の健康診断で「メタボ」と診断され、いつか痩せなければと思っていましたが、最近になりやっとウォーキングを始めました。さらに、ご飯を減らし、間食を止め…1年後の自分のお腹を想像しながら。 (㊦)

人のうき

(住民基本台帳登録者数)

人口	29,713人
男	14,013人
女	15,700人
	12,968世帯
1年前	30,024人
5年前	31,559人

－1月1日現在－